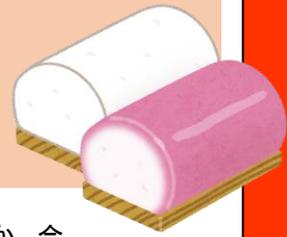


かまぼこ&ちくわ作りに 行って来まーす♪



デイケア新聞

第15号
発行
ハートクリニック
デイケア

舞台はあの小田原のかまぼこ屋

今年二回目の外出プログラムは、かまぼこ&ちくわ作りです！皆さんは、かまぼこやちくわと聞くと何処の土地をイメージされますか？実は神奈川県の城下町、小田原市で本格的な練りもの作りの体験が出来るようです。その名も「かまぼこの里」そこで、ハートクリニックデイケアでは、「皆で作りに行っちゃおう」というわけで、今月の外出プログラムは、そのかまぼこの里へ行ってきます。かまぼこが小田原で作られるようになったのは、今から約二百二十年前。当時、多くの大名が訪れていた箱根まで新鮮な魚を供給することが困難だったため、その代わりに考えられたのが保存性のよいかまぼこだったそうです。また、かまぼこの「板」もかまぼこの保存に一役かっています。

かまぼこの板の木材は、今も昔も自然の木材を使用し、その木が魚のすりみの水分をすったりはいたりして、かまぼこの水分を調整し、良い保存状態を保ってくれる役割があるのだそうです。(知らなかった...)。それでは、日本伝統の食文化に触れ、しっかりと食べてきたいと思えます。行って来まーす♪

サプライズプログラム

豆まき

デイケアのプログラムは学校の時間割のように1週間決まっています。その他に1ヶ月に1回は外出プログラムなどの行事があります。その他にも季節の行事に合わせて突然何かがあることも。2月3日は節分。朝デイケアが始まった時

ハートクリニック デイケア

月曜日 開室

九時二十分～十六時三十分

「豆まきをしよう」と思いメンバーさんを誘い豆を買いに行きました。スーパーの豆まきコーナーは意外と地味でしたが(今年はずいぶん豆を買って鬼のお面をもらって夕方みんなで豆まきをしました。そして恵方巻きに見立てて、うまい棒を南南東に向かって食べました。

雨男雨女降臨



一月の外出プログラムは東京スカイツリーに行ってきました。しかし、その日の関東地方は大雪...引率スタッフは誰だっけ?自称ナイスガイ室長とデイケアが誇るクールビューティー臨床心理士K:大雪も納得です。だってこの二人が引率する外出プログラムはことごと

精神科リハビリ豆知識

「精神科デイケア」

精神科の病院やクリニック等で行われている外来治療のひとつです。患者さんに日中に来て頂き、他の参加者の皆さんとともに様々な活動を行いながら、病気の治療を後押ししていく場です。生活リズムの改善や居場所があるという安心感を得られることなど、その効果はさまざまです。

く雨。しかも今回は雨でなく雪って。でも、そんなことでへこたれるデイケアメンバーとスタッフじゃありません。「ええ！行きます。なんとかします。むしろ何とでもなります」と某生命保険会社の1upした先輩ばりにスカイツリーに向けて出発しました。幸いなことに列車のダイヤの乱れもスルリと抜けて、ほぼ予定通りに到着。すると、雪も止み、更に晴天！そうなんです！デイケアメンバーは日頃の行いが良いのです(たぶん)。みんなでプラネタリウム鑑賞(一部熟睡)し、自由時間を満喫し、無事に帰って来ました。次回はスカイツリーに登ってみたいので日頃の行いを更に良いものにすべく1upに励みます。

